保管上の注意点

- ・高温多湿、風雨を避けて保管してください。また凍結には十分注意してください。
- ・お子様の手の届くところには保管しないでください。

散布前の準備

- ・使用する前に必ずよく振って撹拌してください。水と混合後も塗布前また散布中に撹拌することにより均一な色合いが保てます。
- 芝に付着しているごみを取り除きます。
- ・芝の高さは芝地の用途を考慮しつつ出来るだけ短くする。
 - 散布量が同じでも芝丈が短く密度の高い芝と、芝丈が長く密度の低い芝では最終的な色合いが変わってきます。密度の高い芝が最もきれいに 発色します。

(散布後の最終的な色は葉身に含まれるクロロフィルの量と芝用着色剤散布量の合計となります。)

- ・散布時に芝が完全に休眠していない場合、完全な休眠期に移行すると最終的に葉身のクロロフィルが失われるため、色落ちとして現れます。
- ・スプレイヤーはノズルなどのチェックも含めて、適切に調整されていることを確認してください。
- 機器の調整が不適切だと、製品の適切な塗布量に影響し望ましい最終結果が変わってしまうため、これは必須です。 ・スプレー機器の外側に撥水コーティング剤などを塗布すると付着する着色剤の量が減り、洗浄しやすくなります。
- ・汚れを防ぐために手袋を装着してください。また必要に応じて保護具を着用してください。。

使用方法

- ❖ 標準使用量 1~8ml/m 希釈倍率:10~100倍
- ❖ 早朝、芝の葉身に霜や露が付着しているときに散布するのが理想です。葉身に水分があるときに塗布すると光沢がある状態で仕上がります。 乾いているときはスプリンクラーを一瞬だけオンにし、葉に水分を与えると効果的です。土自体が濡れるほどの水分は必要ありません。
- ❖ 晴天の日であれば散布後2時間前後で乾きます。
- ❖ 雨予報や曇りの日など土壌が飽和している日は避けてください。風が強い日も着色剤が流れてしまうので避けてください。
- ❖ 休眠期前または休眠初期の芝刈込直後に最初の散布を行います。
- ❖ 農薬、肥料等と混合することも可能ですが、必ずテスト散布を行ってください。
- ❖ 散布後はスプレー機器や部品をすぐに清掃してください。水道水で水が透明になるまで機器を洗い流します。
- ❖ 皮膚または衣類に付着した時や、目に入った時はすぐに水道水で洗い流してください。

有効成分:有機顔料、水、アクリル樹脂エマルション等 内容量:3.75ℓ(Ⅰガロン)

